

成績評価と GPA 制度について

GPA（グレードポイントアベレージ、Grade Point Average）とは、一般的に行われている学生の成績評価方法の一つであり、履修科目の成績の 1 単位あたりの成績平均を数値で表すものです。学生への GPA の通知は、「成績通知書」により行います。定期試験の合格や単位を取得することだけを目的とするのではなく、専門性を深めていく履修計画を立て、より高い学習目標を設定し、そして学習の質をより良いものにしていくために、GPA は大いに有効な制度です。以下では、本学における成績評価と GPA について説明します。

1. 成績評価について

成績評価の指標は、「優・良・可・不可」の 4 段階をもって表示し、可以上で合格となります。ただし令和 2 年度の入学生からは、「秀・優・良・可・不可」の 5 段階をもって表示し、可以上で合格となります（「九州情報大学学則」第 27 条）。

2. GPA の算出方法

GPA の算出方法は次の通りです（「九州情報大学履修規程履修規程」第 22 条の 2 項の 1）。

$$\text{GPA} = \frac{[(\text{科目の単位数}) \times (\text{その科目で得たグレードポイント})] \text{の総和}}{\text{登録科目総単位数}}$$

3. GPA の算出から除外する科目

入学前に他大学等で合格した科目（60 単位まで）や資格・検定等の取得により単位が認定された科目については評価が「認」と表記され、GPA の算出対象から除外されます（学則第 30 条、履修規程第 24 条と 27 条、「九州情報大学履修規程細則」）。

4. 成績評価とグレードポイントについて

成績は、授業の出欠・レポート等の提出状況・定期試験の結果・その他の要素を担当教員が総合的に判断をして、100 点満点で評価されます。60 点以上が合格、59 点以下が不合格となります。成績評価とグレードポイントの関係は次の通りです（履修規程第 22 条の 2 項の 2）。

成績評価 (100 点満点)	1 単位当たりのグレードポイント
100～90	4
89～80	3
79～70	2
69～60	1
59 点以下	0

5. 「成績通知書」における表記について

学生に配布される成績通知書には、グレードポイントとともに、「優・良・可・不可」のいずれかが記載されています。グレードポイントとの関係は次の通りです。

グレードポイント	成績評価
4	優
3	優
2	良
1	可
0	不可

(ただし上記学則第 27 条改正により、令和 2 年度入学生から「秀・優・良・可・不可」と表記されます。)

6. 再試験と再履修について

成績評価において不可あるいは定期試験が不合格となった科目については、担当教員の判断によって再試験を実施し、「可」として合格になることが可能です(履修規程第 16 条・17 条)。

履修を中止した科目については、次年度以降に当該科目あるいは代替科目を再履修することが可能です(履修規程第 18 条・19 条・20 条)。

7. GPA を用いた指導

本学では、1 年次科目「コミュニケーションと自己発見 I・II」の担当教員、2 年次～4 年次はゼミ・演習担当教員が「クラス担任」として、学生の学習面・生活面の相談に応じています。特に学習面では、GPA や単位の取得状況等に応じて個々の学生に対する指導を行っています。

GPA が 2 学期連続して 1.0 未満の者に対して学生部長および教務部長が勧告・指導・助言を行っています(履修規程第 22 条第 2 項の 5)。GPA が 3 学期連続して 1.0 未満の者には学

部長が退学を勧告することが定められています（履修規程第 22 条第 2 項の 6）。

8. GPA による成績の分布状況

